

2012年2月20日

報道各位

日本環境設計株式会社  
代表取締役社長 岩元美智彦

プラスチックを地球のプラスに。「PLA-PLUS プロジェクト」  
**製品プラスチック回収・リサイクル社会実験のお知らせ**

日本環境設計株式会社(東京都千代田区/代表取締役社長:岩元美智彦)は、環境省の「プラスチック等の効率的な回収システムの構築及び再資源化ビジネス支援事業」の実証事業をおこないます。本事業ではアスクル株式会社(東京都江東区/代表取締役社長:岩田彰一郎)、株式会社ジェイアイエヌ(東京都渋谷区/代表取締役社長:田中仁)、スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社(東京都渋谷区/代表取締役最高経営責任者(GEO):関根純)、株式会社タカラトミー(東京都葛飾区/代表取締役社長:富山幹太郎)、株式会社良品計画(東京都豊島区/代表取締役社長:金井政明)、らでいっしゅぼーや株式会社(東京都港区/代表取締役社長:緒方大助)の6企業に参画いただき、プラスチック製品の回収とリサイクル社会実験を実施します。本社会実験は PLA-PLUS(読み方:プラプラ)プロジェクトと名付け、参画企業の172店舗および事業所等において2012年2月25日~3月の期間中(参画企業ごと期間を設定)に消費者より対象製品を回収しリサイクル等の可能性を調査します。また、広く本事業の趣旨に賛同いただけるサポート企業への調査も実施します。

本社会実験は、消費者が不要となった製品をリユースおよびリサイクルにつなげる「環境動線」の構築を目指します。環境動線とは、縦割りのリユース・リサイクルを消費者の立場に立って再考し、そのさらなる普及促進による循環型社会の形成に大きく寄与する新しいコンセプトであり、本社会実験ではその可能性と課題を探ります。

また、本事業のコンセプトに賛同いただける企業を募集し、循環型社会の形成のための検討を促進します。(4ページ目参照)

**回収参加企業**

## ■ 製品プラスチックリサイクルの現状

現在、消費者から排出される製品プラスチックを包括的にリサイクルする制度はなく、多くの自治体では焼却や埋め立てといった処理が行われています。一方で、容器包装リサイクル法では、自治体が収集したプラスチック製容器包装廃棄物をリサイクルする仕組みが運営されています。

製品プラスチックの性状はプラスチック製容器包装と同様であり、リサイクルに向く素材が多く含まれています。しかしながら、容器包装リサイクル法の対象外であるため多くの自治体では分別収集が行われておらず、循環型社会の形成を推進するために製品プラスチックについても可能な限りリユースおよびリサイクルを実施するために、製品プラスチックにふさわしいリサイクルスキームのありかたを模索することが求められます。

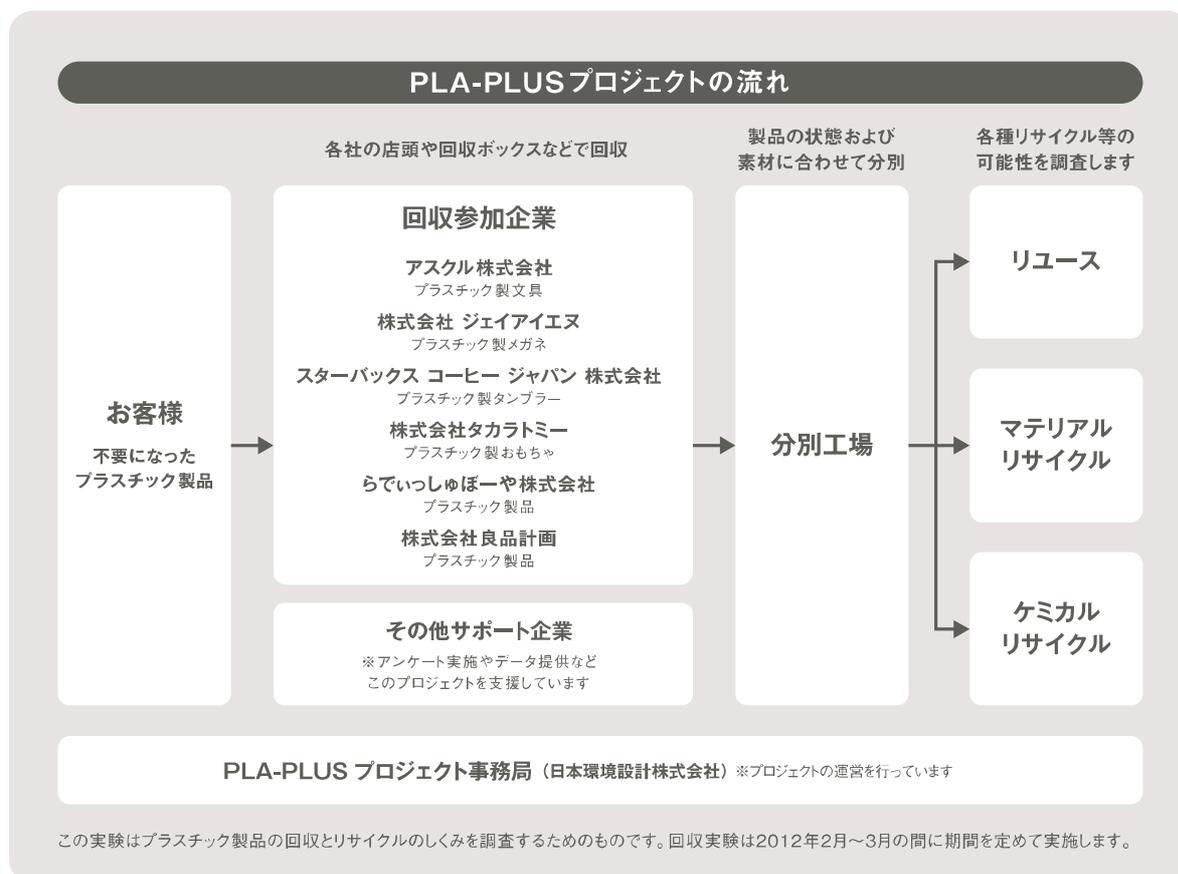
## ■ 「環境動線」の構築に向けた消費者とのコミュニケーション

プラスチック製品を効率的に回収するためには、消費者が不要となったプラスチック製品を日常的にリユース・リサイクルへつなぐ「環境動線」づくりが重要です。PLA-PLUS プロジェクトでは、消費者が不要となったプラスチック製品をリサイクルへつなげるイメージとして、回収した製品を運ぶ「ハチ」をアイコンとして用います。これは本社会実験である PLA-PLUS プロジェクトによる製品プラスチックの回収を消費者が認知する一助とすることを目指しており、さらに参画企業と消費者間での本事業に関するコミュニケーションを促進します。



## ■ 事業実施体制

本事業は、日本環境設計株式会社が事務局となり下記の通りの体制で実施します。



## ■回収実験概要

このプロジェクトでは回収参加企業の店頭等で、プラスチック製品の回収をおこなうことで、回収・リサイクルにおける課題を整理します。回収参加企業の実験概要は以下の通りです。

※参画企業名五十音順

### □アスクール株式会社

- 1)実施期間:2012年3月1日(木)~3月9日(金)
- 2)回収拠点:東京都内の協力事業所 10 箇所程度
- 3)回収方法:回収ボックスを企業内に設置(10 箇所程度)し、回収ボックスを宅配業者が回収します。

### □株式会社ジェイアイエヌ

- 1)実施期間:2012年3月3日(土)~3月11日(日)
- 2)実施拠点:国内の JINS 全店舗(フランチャイズ含む全国 132 店舗)
- 3)回収方法:JINS 各店舗内に専用回収箱を設置し、不要になったメガネ、サングラスを回収します。

### □スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社

- 1)実施期間:2012年2月27日(月)~3月11日(日)
- 2)回収拠点:虎ノ門駅前店、浜松町東芝ビル店、新橋駅前店、汐留シティセンター店、ペディ汐留店
- 3)回収方法:不要になったプラスチック製タンブラーを参加店舗で回収します。

### □株式会社タカラトミー

- 1)実施期間:2012年2月25日(土)~3月8日(木)
- 2)回収拠点:キデイランド 原宿キャットストリート店2F、トイキングダム イオンモール富津店 3F の 2 店舗
- 3)回収方法:ご不要になったプラスチック製おもちゃを回収拠点のレジカウンターにて回収します。(※プラスチック製品以外のものや、1 つのサイズが 42cm×58cm×40cm以上のものは回収できません)

### □らでいっしゅぼーや株式会社

- 1)実施期間:2012年3月5日(月)~3月10日(土)
- 2)回収拠点:らでいっしゅぼーや神奈川県内会員(約 1,000 箇所)
- 3)回収方法:専用回収ボックスにプラスチック製品を梱包し、らでいっしゅぼーや専用便(返り便)で回収します。(※回収箱に入らないサイズやプラスチック製品以外のものは回収できません)

### □株式会社良品計画

- 1)実施期間:2012年2月25日(土)~3月4日(日)
- 2)回収拠点:無印良品有楽町店、神奈川県内の店舗(西友のショップを除く)および、町田店、サントムーン柿田川店、沼津西武店
- 3)回収方法:リサイクルしたい無印良品のプラスチック製品を、店頭で配布する専用回収袋に入れて店頭までお持ちいただき、回収します(※専用回収袋に入らないサイズのものやプラスチック製品以外のものは回収できません)

■その他サポート企業・自治体様

本プロジェクトは、プラスチック製品のリサイクルのしくみを構築するために回収参加企業以外にも、リサイクル実績のある企業・自治体様にアンケート実施やデータ提供などによりプロジェクトを支援いただきます。 ※参画企業・自治体名五十音順

PLA-PLUS プロジェクト 回収参加企業およびサポート企業・自治体の概要

対象製品	企業名	備考
文具	アスクール	回収実験参加企業
眼鏡	ジェイアイエヌ	回収実験参加企業
玩具	タカラトミー	回収実験参加企業
	ベネッセコーポレーション	自社コンサート会場や北九州市でのイベント回収などの回収実績を有する。今後の玩具回収の仕組みづくりを検討中。
雑貨（飲料）	スターバックス コーヒー ジャパン	回収実験参加企業
生活雑貨	らでいっしゅぼーや	回収実験参加企業
	良品計画	回収実験参加企業
インテリア	川島織物セルコン	使用済の川島織物セルコン製カーテンおよびカーペットを広域認定のもと回収リサイクルを実施。 回収されたカーテンカーペットは、炭化水素油やガス、炭素にケミカル分解されほぼ残渣を出さない仕組みで再生している。
インクカートリッジ	キヤノン	「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」をプリンターメーカー6社共同で実施している。このプロジェクトは、インクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動を推進するため、郵便局や自治体等を活動の拠点として活用することで、回収率のさらなる向上を目指し、循環型社会の形成に貢献することを目指している。
	セイコーエプソン	
	デル	
	日本ヒューレット・パカード	
	ブラザー工業 レックスマーク	
食品包装	敷島製パン	包装形態の見直しによる省資源化等を通じて環境保全活動に取り組んでいる。
膜面構造物及び各種資材	太陽工業	膜面構造物及び各種膜資材の回収・リサイクル体制を構築中。
什器資材	プラスチック	使用済みの不要となった店頭什器を回収しリサイクルする「エコディスプレイ」サービスを業界初で展開。環境省広域認定の取得により全国から什器の回収が可能なネットワーク網を構築中。
その他	トムス	Tシャツ販売網を用いた回収・リサイクルサービスを構築中。
自治体サポート	横浜市	横浜市では、「ヨコハマ3R夢（スリム）プラン（横浜市一般廃棄物処理計画）」において、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を中心としたごみ減量化、脱温暖化、環境負荷低減の取組を先進的に進めている。今回、PLA-PLUS プロジェクト回収参加172店舗のうち、約20店舗が横浜市内から参加することから、回収実験へのご理解および本プロジェクトへのご賛同による産官連携を目指す。
	北九州市	北九州市では、「環境未来技術開発助成事業」において、ベネッセコーポレーションの玩具回収イベント調査を支援している。本調査事業にデータ提供および本プロジェクトへのご賛同による産官連携を目指す。

■本報道発表に関するお問合せ■

PLA-PLUS プロジェクト事務局 : 日本環境設計株式会社 担当: 吉村知恵  
 TEL:03-6273-3218 FAX:050-3737-3463 info@plaplus-project.jp  
<http://plaplus-project.jp/>

プラスチック製文具の  
回収にご参加ください。



プラスチックを地球のプラスに。

## PLA-PLUS プロジェクト

プラスチック製品の100%リサイクルのしきみをつくるために、業界を超えて企業が手をつなぎました。アスクルは、その取り組みを推進する「PLA-PLUSプロジェクト」の一員として、プラスチック製文具の回収実験を行います。もう使わなくなり壊れてしまったプラスチック製文具をお持ちなら、期間中に専用の回収ボックスにお入れください。

回収実験期間：3月1日(木) → 3月9日(金)

くわしくはリーフレット、またはウェブサイトをご覧ください。 <http://plaplus-project.jp/>



回収参加企業



©2018 ASKUL. All rights reserved. ASKUL is a registered trademark of ASKUL Co., Ltd.

メガネの回収に  
ご参加ください。



プラスチックを地球のプラスに。

## PLA-PLUS プロジェクト

プラスチック製品の100%リサイクルのしきみをつくるために、業界を超えて企業が手をつなぎました。JINS(ジンス)は、その取り組みを推進する「PLA-PLUSプロジェクト」の一員として、メガネの回収実験を行います。もう使わなくなり壊れてしまったメガネやサングラスをお持ちなら、期間中にJINS(ジンス)のお店をお持ちください。

回収実験期間：3月3日(土) → 3月11日(日)

くわしくは店舗のリーフレット、またはウェブサイトをご覧ください。 <http://plaplus-project.jp/>



回収参加企業



©2018 JINS. All rights reserved. JINS is a registered trademark of JINS Co., Ltd.



プラスチック製品の  
回収にご参加ください。



プラスチックを地球のプラスに。

## PLA-PLUS プロジェクト

プラスチック製品の100%リサイクルのしきみをつくるために、業界を超えて企業が手をつなぎました。らでいっしゅぼーやは、その取り組みを推進する「PLA-PLUSプロジェクト」の一員として、プラスチック製品の回収実験を行います。もう使わなくなったり壊れてしまったプラスチック製品をお持ちなら、期間中に野菜をお届けしたばれっと箱に入れて、らでいっしゅクルーにお渡しください。

回収実験期間：3月5日(月)→3月10日(土)

くわしくはウェブサイトをご覧ください。 <http://plaplus-project.jp/>



プラスチック製品の  
回収にご参加ください。



プラスチックを地球のプラスに。

## PLA-PLUS プロジェクト

プラスチック製品の100%リサイクルのしきみをつくるために、業界を超えて企業が手をつなぎました。無印良品は、その取り組みを推進する「PLA-PLUSプロジェクト」の一員として、プラスチック製品の回収実験を行います。もう使わなくなったり壊れてしまったプラスチック製品をお持ちなら、期間中に無印良品のお店をお持ちください。

回収実験期間：2月25日(土)→3月4日(日)

くわしくは店舗のリーフレット、またはウェブサイトをご覧ください。 <http://plaplus-project.jp/>

無印良品